

土砂災害について

土砂災害の種類と前ぶれ

ここからは風水害に関わる情報を紹介していくよ!



土砂が大きく移動することで、人の命に危険を及ぼす自然災害。『土石流』、『がけ崩れ』、『地すべり』の3種類に分類され、長雨や集中豪雨、または大きな地震によって起こります。

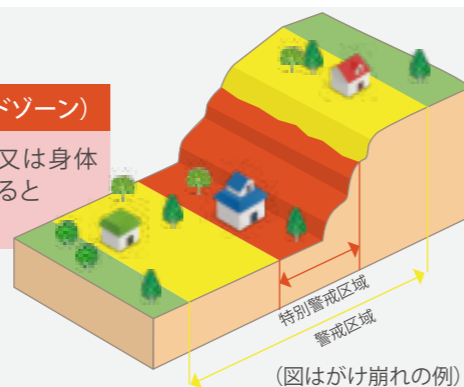
土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊等が発生した場合に住民の生命または身体に危険が生じるおそれがあると認められる区域。

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)

建築物の損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域。



亀山市では583ヶ所が土砂災害警戒区域として指定されています。(そのうちの543ヶ所に土砂災害特別警戒区域が含まれています。) A1版風水害ハザードマップで確認してみましょう。

三重県土砂災害情報提供システム URL: <https://www.sabo.pref.mie.jp/>

亀山市における土砂災害危険度情報をリアルタイムに近い状態でわかりやすく確認することができます。大雨が予想される場合はぜひご利用ください。

QRコードはこちら→



土砂災害の前ぶれがあったら注意



山やがけがこんな状態になっていたら危ないんだね。

- **何か起きる前に避難を**
土砂災害はパワーとスピードが猛烈なため、発生後の避難が難しくなります。大雨で不安を感じたらすぐに避難してください。
- **避難情報が解除されるまで戻らない**
土砂災害は大雨が止んでも、時間差で発生することが多くあります。避難したあとも情報や呼びかけに十分注意してください。

土石流

山や谷、川底にある土砂・石が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること。

前ぶれ

山鳴りがする
雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
川がにごり、流木が流れる



がけ崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること。

前ぶれ

がけからの水がにごり
がけにひび割れ、変形がある
小石が落ちてくる



地すべり

斜面の一部または全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面の下方向に移動すること。

前ぶれ

地面にひび割れができる
井戸や沢の水がにごり
がけや斜面から水がふき出す



洪水について

洪水浸水想定区域について素早い行動と正しい判断が大切です

洪水の事例として集中豪雨等により短時間で河川が増水したり、堤防が決壊して甚大な被害が発生することがよく見受けられます。洪水時の被害を最小限にするためには、**平時から水害リスクを考えたうえで、氾濫時の危険箇所や事前の避難場所についての正確な情報を知ることが何よりも大事**です。

例えば1時間に20ミリ以上の雨が降るような状況では車のワイパーを速く動かしていても前が見づらくなり、側溝や下水、小さな川があふれる恐れがあります。このような状況では災害に注意が必要です。

また、河川の氾濫による**浸水のおそれがない箇所でも、側溝や排水路から水が溢れることにより、敷地や道路が浸水することがあります(内水氾濫)**。自宅周辺の道路などで冠水が始まった場合等が前兆現象となるので同様に注意が必要です。

1時間に20ミリ以上の雨っていまいちイメージが湧かなかったけど、油断できない大雨みたい。テレビやニュースの情報に注意しなくちゃ!



大雨の時は早めに避難しましょう(次のページの避難のタイミングを参考にしましょう)

- **状況に応じた移動方法を考えましょう**
あらかじめ決めておいた、よく知っている避難経路を通りましょう。塀ぎわ、狭い道、がけや川のそばは避けましょう。
- **避難が遅れてひざ上まで水につかると歩きにくくなります**
洪水の中での避難はできるだけ避けましょう。歩ける水の深さは限度がありますので、浸水するまでに避難しましょう。水深が腰以上であるときは高いところに避難しましょう。または外に出ず、家の中での垂直避難等も視野に入れましょう。
- **河川から離れた地域でも内水氾濫に注意しましょう**
洪水浸水想定区域以外の場所でも、周辺に比べて低い場所等では、局所的に短時間で浸水の危険度が高くなる場合があります。早めの避難または建物の2階への避難(垂直避難)等を講じましょう。



水位計

大雨等による河川増水時に各河川水位を監視するため、国、三重県により水位計の設置がされています。**それぞれの水位情報をしっかりと把握し、避難行動に役立てましょう。**

①現在の亀山市における水位計設置箇所は市のホームページよりご確認ください。

URL: <https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2020030900031/>

②各河川の水位状況は下記からご確認ください。

URL: <https://k.river.go.jp/>

①水位計設置箇所
QRコードはこちら→



②各河川の水位状況
QRコードはこちら→

